

(別紙) 中部運輸局二次評価結果 令和6年3月21日付け中運交企第191号通知

自治体・協議会名	瑞浪市地域公共交通協議会
評価対象事業	地域内フィーダー系統 調査事業(計画策定)

二次評価結果

評価できる取組

- ・市内を運行するバス路線の維持のため、近隣市と協議し、補助の決定をされたことを評価します。
- ・市の広報やホームページによるデマンド交通の周知に加え、区長会においてもデマンド交通の制度や利用方法などの説明を行い、認知度の向上や利用促進に努められたことを評価します。
- ・デマンド交通の登録者に対し、利用者と利用者以外で分けてアンケート等を実施したり住民の要望を集約するなど、地域の声の把握に努めていることを確認しました。
- ・デマンド交通の登録者に無料券を配布し、利用促進に努めた事を評価します。
- ・公共交通計画の策定に取り組まれていることを確認しました。

期待する取組

- ・デマンド交通の更なるPRに加え、デマンド交通特有の使い方や制度を広く知っていただくため、利用者教室を開催するなど、新規登録者の開拓や登録者の利用率向上に取り組まれることを期待します。
- ・また、利用教室開催だけにとどまらず、想定される利用者層に必要な情報が届いているかを検証し、必要に応じ、周知方法の見直し等についても検討されることを期待します。
- ・運転免許証自主返納支援について、引き続き、出張窓口を開催され返納を考えている高齢者が利用しやすい環境を作られることを期待すると共に、返納された高齢者には、公共交通の利用方法など丁寧に説明等を行い、自動車から公共交通への転換をスムーズに行えるようなサポートを期待します。
- ・東濃厚生病院と土岐市立総合病院の統合に向けては、地域公共交通計画の改定も視野に、県や関係者と連携して来院者等の輸送手段の確保について協議や調整が進められることを期待します。
- ・市内を運行する地域間幹線系統(明智線など)の現状や問題意識を県・関係市町・関係事業者と共有すると共に、必要に応じ、対応方策やスクールバスとの関係整理などに係る検討や取組を期待します。
- ・来年度から始まる次期公共交通計画について、各実施事業に積極的に取り組まれることを期待します。